

平成30年度 薬剤師継続学習通信教育講座

『患者のための薬局ビジョン』が、厚生労働省から公表され、『健康サポート機能』を有する『かかりつけ薬剤師・薬局』が求められています。『服薬情報の一元的・継続的把握』『24時間対応・在宅対応』『医療機関等との連携』など薬剤師に期待されることが明確になっています。

しかし、考え方を变えれば、薬剤師として最も基本的な「調剤・医薬品の供給その他の薬事衛生をつかさどる」という薬剤師法第1条を『国民のために行う』という当然の仕事です。そのために、必要なスキルを激動の医療の進展に合わせ、学んでいくために、本通信教育講座の受講をお勧めします。

従来の学習到新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!

認定薬剤師
になろう!!



シリーズ1 認知症を中心に考える在宅医療

くすりの使い方

シリーズ2 アスピリン・エチゾラム・カリウム製剤・プレドニゾロン・ワーファリン・オピオイドの換算・検査薬（妊娠検査薬・排卵検査薬・尿検査）

男女共同参画事業

平成30年度 薬剤師継続学習通信教育講座

4月開講

1年間に8冊を学習

第1回	ピル	正しく理解・正しく服用
第2回	食道がん	患者に合わせた4つの治療
第3回	糖尿病性腎症	腎障害時の薬物療法と栄養
第4回	統合失調症	副作用に対する患者指導
第5回	小児の在宅医療	現状と問題点
第6回	クモ膜下出血	前兆を見逃すな！
第7回	肥満症	肥満症予防と肥満の関連疾患
第8回	加齢に伴う身体の変化(3)	呼吸器系…階段の昇り降りがつらくなるとき

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてて。

注) 学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

裏面もご覧ください ➡